

村の出来事

村内の出来事、話題をお届けします

働くものを中心とする福祉型社会と
自由で平和な世界を作ろう！



5 | 1

労働者の祭典、第83回統一メーデー・占冠地区集会在開催されました。
長引く経済の低迷、それに伴う雇用の不安定化の解消、東日本大震災の被災地の復興・再生を求め村内を進行しました。そのあと、会場をコミュニティプラザに移して、村内の労働者は交流を深めていました。

上手にお魚(コイ)釣れるかな

5 | 1、2



村内両へき地保育所で端午の節句の行事が行われました。占冠へき地保育所では、みんなで魚(コイ)釣りゲームを楽しみました。積極的に池に入り好みの魚(コイ)を狙う子もいました。みんなは上手に釣り上げていました。
お昼は、お母さんたちが作ったごちそうを美味しく食べていました。

交通事故死ゼロの日の継続を願って

5 | 16



5月16日、占冠村交通安全推進協議会の総会が開催されました。
総会には、25人が出席し平成24年度の事業計画を話し合いました。
占冠村では5月に交通事故死ゼロの日が1900日を越えました。村内で事故を起こさない、村民の安全を守るための活動を行っていくことを確認しました。

資源再利用に貢献

5 | 19、20



千歳子ども会、青空子ども会、トマム子ども会による廃品回収が行われました。
子どもたちは各戸を訪ねて、古新聞、古雑誌などの回収に汗を流していました。集められた廃品は合わせて19トン以上になり、参加した子どもたちは資源の再利用に貢献していました。

清流大学入学式



4月26日、清流大学の入学式が行われました。
 今年の新入学生は4人で、藤本学長から一人ひとりに入学証書が手渡されました。在校生を代表して清流大学自治会の赤石副会長から新入学生に、「たくさんの交流を深め、健康で、明るく、楽しく学びましょう」と、歓迎の言葉が送られました。
 皆さんで楽しい大学生活を送ってください。

占冠パーキングエリア

～ぜひお立ち寄りください～



4月28日、道東自動車道の占冠パーキングエリアで、村内商工業者の皆さんによる出店販売が始まりました。
 上下線に合わせて4店舗が出店しており、サンドイッチや焼き鳥、アイスクリーム、ジュースなどが販売されていました。
 天候が良く、上下線とも多くの観光客が立ち寄り休憩をとっていました。利用していた方も「便利でいいねえ」と喜んでいました。
 サービスエリアでは、10月末まで平日も出店します。夏にはもう数件、店舗が増える予定とのことです。

ジビエ工房「森のめぐみ」完成

鹿や熊などの野生獣を処理加工する施設「ジビエ工房」(字占冠)が完成し、4月27日に完成記念シンポジウムが開催されました。前段に施設見学会が行われ、多くの住民が訪れていました。
 また、完成記念シンポジウムでは、荒木地域協力隊から、占冠村のエゾシカに関するこれまでの調査結果の報告、平成22年9月に設立された占冠村エゾシカ対策協議会として占冠村のエゾシカ対策に関わってこられた委員の方々のよる討論会が行われました。



『ジビエ』ってなんでしょう？



ジビエというのは、野原や森林などに自然な状態で生息し、狩猟などでとって食用とする鳥獣(肉)のことを言います。

主にフランス料理で使われる用語です。

【参考：インターネットで“ジビエ”検索しました】